

農場 HACCP 認証大規模採卵鶏農場における JGAP 認証取得への取組

中丹家畜保健衛生所

○井上巖夫 林道也

5 【はじめに】農場 HACCP の認証を取得している管内の採卵鶏農場が、2020 年東京オリンピック・パラリンピック食材調達基準でもある JGAP の認証取得に新たに取り組み、当所の JGAP 指導員がその取組を支援したので概要を報告する。

 【取組概要】当該農場は平成 26 年 6 月から農場 HACCP に取り組み、平成 30 年 3 月に農場 HACCP の認証を取得した。平成 30 年 9 月からは農場 HACCP に取り組んだ経験を活かしつつ、
10 従業員の意識及び生産管理等の更なる向上を図るため、環境保全、労働安全及びアニマルウェルフェア等の農場 HACCP にはない要件が必要となる JGAP 認証取得への取組を開始した。当所は推進会議や模擬審査に参加するとともに、農場における自己点検と改善等を支援した。

 【成果】平成 31 年 3 月に採卵鶏農場では近畿初となる JGAP 認証を取得した。本認証取得
15 により従業員の安心・安全な畜産物生産への意識が一層向上するとともに、報道で大きく取り上げられ販路拡大も期待される。

 【今後の展望】当所は、今後も畜産物の安心・安全の向上や畜産経営の持続的発展に向けた支援を継続するとともに、他の畜産農場への普及を目指すこととしている。